



「ちょっといいね！」がたくさんあるまち くんねっぷ

広報
訓子府町

くんねっぷ

2019

9

NO.709



特集

安心・安全なまちづくり
防災の知識と備えを万全に！

わが家のアイドル

すずな
升川 澄珠那ちゃん 末広町 2歳5か月
お母さん 萌美さんのお話

姉の名前が「りりな」なので「な」をつけたいと思ったのと、涼しい雰囲気の名前を考え、私が響き、夫が漢字を決めました。

普段は、シール遊びに夢中になっていて、体に貼って楽しんでます。また、アニメの「プリキュア」が好きで、歌ったり、踊ったりしています。明るくてよく話す性格ですね。最近は、姉妹でけんかをするが増えてきたので、仲良く過ごしてほしいと思っています。

これからも明るく素直に元気良く育ててもらいたいですね。



分村時の初代村長(中央)ら職員(訓子府村史から)



訓子府町は、大正9年6月1日に旧置戸村から分離独立し「訓子府村」として誕生、初代村長に野付牛町(現北見市) 上席書記の山崎亮智氏が就きました。来年の令和2年5月31日で「開町100周年」を迎えます。

本町の「開基」としている開拓の始まりは、明治30年5月8日に13戸の北光社移民団がクネネップ原野(現大谷地区周辺)への入植ですが、それから23年後のことで開拓先駆者の悲願が実現しました。分村までの本町は、開拓直後の明治30年7月15日付けで野付牛外一カ村戸長役場が開庁(明治42年には「野付牛村」と改称)し、この「自治行政」の中にクネネップ原野も属していました。

くんねつぶ

再発見

第173回

訓子府町開町100周年①
開拓入植から23年、先人の悲願が実現

今月の交通安全テーマ▶早めの出発で、余裕のある運転をしましょう!



訓子府町民憲章

1. 自然の恵みに感謝し、美しい町をつくります。
1. 元気に働き、豊かな町をつくります。
1. きまりを守り、明るい町をつくります。
1. たがいに助け合い、楽しい町をつくります。
1. 未来に希望をいだき、文化の町をつくります。

【昭和45年8月1日制定】

あしがき



▶9月6日の10時から約1分間、消防サイレンを合図に地震を想定したシェイクアウト訓練を町内一斉に行いますので、皆さんぜひご参加ください。

▶季節が短い夏から収穫の秋へと移り変わります。今後は、昼と夜の寒暖の差が大きくなりますので、健康面にご注意ください。